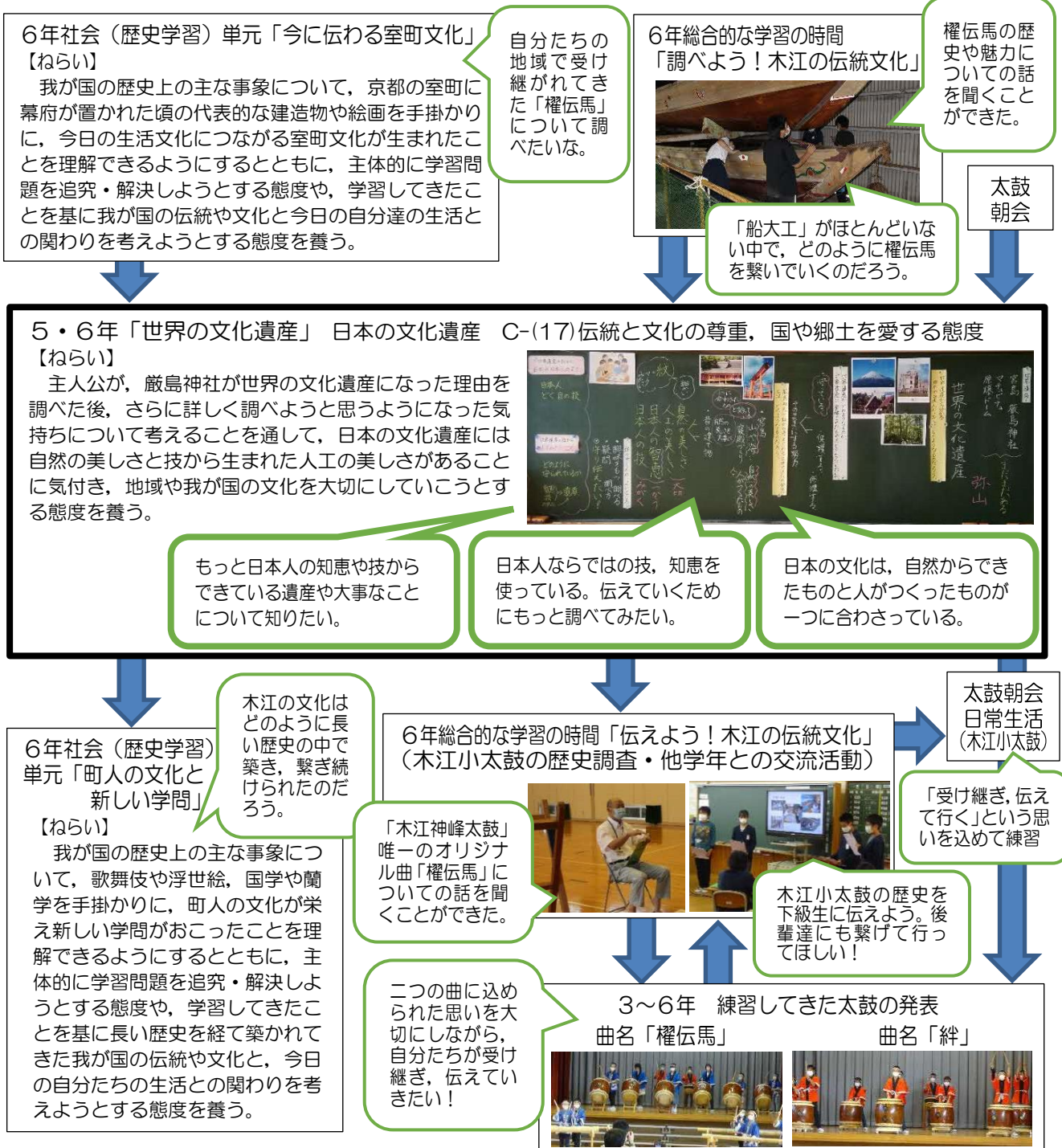


●指導の実際 高学年（5・6年）例

【道徳科の授業と他の教科、地域の人、地域の文化をつなぐ】



【成果〇 課題と今後に向けての方向性●】

- 各教科等や行事と関連させて道徳科の学習を進めたことで、児童がより多くの場面で内容項目について考えを深めたり、判断したり、行動化したりすることが増えた。
- 指導者としては、年間計画を【道徳科：内容項目別、他の教育活動などとの関連一覧表】にまとめることで、学びの関連についてより意識することができた。また、道徳科の授業を点として行うのではなく、その前後の他の教育活動と関連させたりつなげたりすることにより、道徳科の授業のねらいにより深く迫ったり、学校の教育活動全体でこれまで以上に道徳教育を進めていくことができることについて確認できた。
- 関連一覧表で年間の見通しをもち活動を組み立て、関連させて学習したり活動したりしたことが、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成につながっているのかを検証していきたい。